# 第13回 Excel編 Excelの基本操作(1)

担当者:張 俊超 (チョウ シュンチョウ)

## Part I

## 1 復習

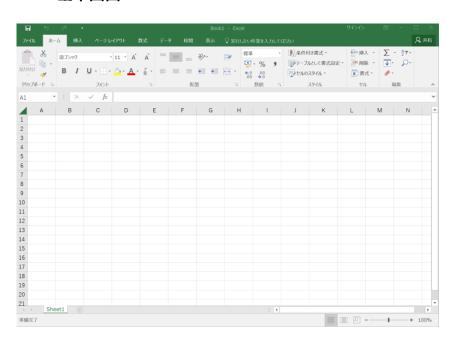
## 1.1 課題について

平均:77 男性平均:75 女性平均:80 未提出:6人(0点)

## Part II

## 2 Excelの基本操作(1)

## 2.1 基本画面



セル、ワークシート、ブック

- 行番号
- 列番号
- 数式バー

### 2.2 基本操作

### 2.2.1 アクティブセルの移動

Excelでデータを入力、または編集するとき、まず、セルを選ばなければならない。選ばれるセルの周りが緑の太枠で囲まれ、アクティブセルといい。マウスでセルをクリックすること、または以下のショットカットでアクティブセルを移動できる。

- 下: Enterキー
- ・ 上:Shift+Enterキー
- 右:Tabキー
- ・ 左: Shift+Tabキー
- 次画面:PgDnキー
- 前画面:PgUpキー

#### 2.2.2 アクティブセルの選択

#### 任意の範囲の選択

- マウスでドラッグする。
- Shiftキーを押したままで、マウスでクリックすると、アクティブセルとクリックしたセルを対角 とした四角形の範囲を選べる。
- Shiftキーを押したままで、方向キーを移動する。

#### 行・列の選択

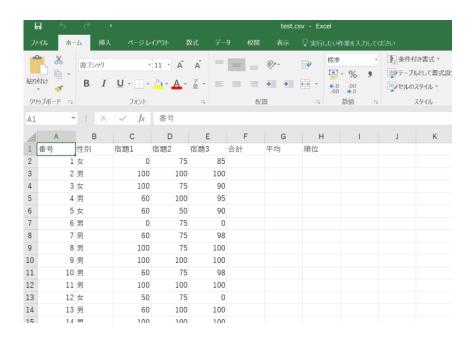
- 行:行番号をクリックする
- 列:列番号をクリックする
- 連続な複数行:Shiftを押したままで、行番号をクリックする
- 連続な複数列:Shiftを押したままで、列番号をクリックする
- 不連続な複数行:Ctrlを押したままで、行番号をクリックする
- 不連続な複数列: Ctrlを押したままで、列番号をクリックする

### 2.3 表の作成

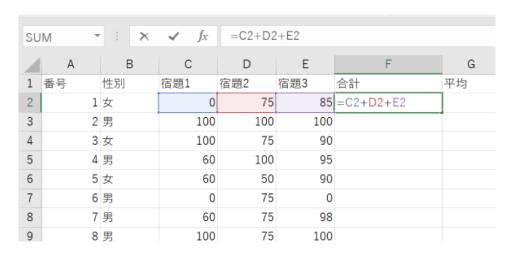
### 2.3.1 データ入力

http://ztempest0218.github.io/lecture/computer/test.csv

より、test.csvをダンロードし、開けてください。



## 2.3.2 合計・SUM関数による合計

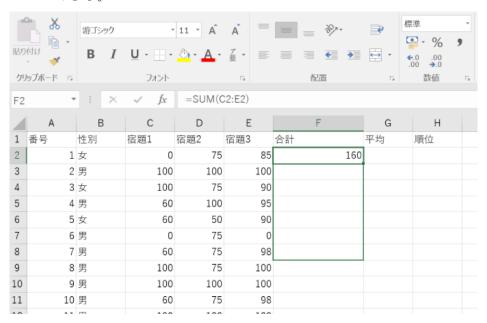




#### 2.3.3 データのコピー

それぞれの人の点数を合計するには、複数回のSUM関数を使うには手間がかかる。excelは学習機能が付き、最初の人の平均値を計算して、フィルハンドルでその他の行(または列)の平均を計算できる。

フィルハンドルをドラッグ&ドロップすることで、最初のセルに入力した数式を他の行(または列)にコピーできる。



	Α	В	С	D	E	F
1	番号	性別	宿題1	宿題2	宿題3	合計 :
2	1	女	0	75	85	160
3	2	男	100	100	100	300
4	3	女	100	75	90	265
5	4	男	60	100	95	255
6	5	女	60	50	90	200
7	6	男	0	75	0	75
8	7	男	60	75	98	233
9	8	男	100	75	100	
10	9	男	100	100	100	
11	10	男	60	75	98	

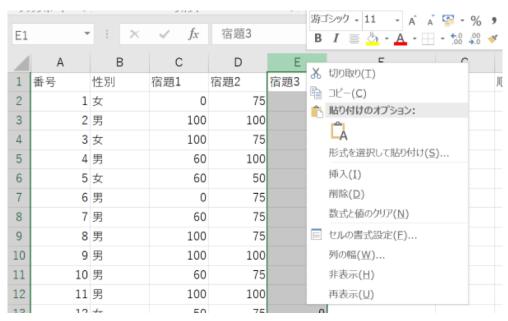
相対番地:フィルハンドルでコピーしたデータは相対番地として使われる、数式が自動的に変わる。

絶対番地:行番号と列番号を固定する。番号の前に\$をつける。

複合番地は使用頻度が低いため、略す。興味のある方のみ、教科書に参照してください。

### 2.3.4 列の挿入

挿入したい列の右の列を選んで、「右クリックー挿入」で新しい列を挿入する。挿入した列は選んだ列の左になる。(Officeのバージョンにより、挿入の位置を指定できる場合がある。)

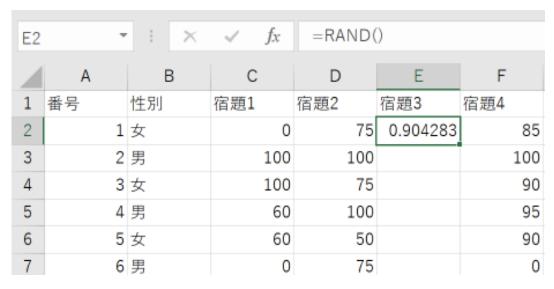


E1	*	X	$\checkmark f_X$			
4	Α	В	С	D	E	F
1	番号	性別	宿題1	宿題2		宿題3
2	1	女	0	75		85
3	2	男	100	100		100
4	3	女	100	75		90
5	4	男	60	100		95
6	5	女	60	50		90
7	6	男	0	75		0
8	7	男	60	75		98
9	8	男	100	75		100
10	9	男	100	100		100
11	10	男	60	75		98
12	11	男	100	100		100
13	12	女	50	75		0

#### 2.3.5 乱数

E列を「宿題3」、F列(元のE列)を「宿題4」にしてください。E列はデータが入っていないため、乱数を作る方法について説明する。

RAND関数は0と1との間にある乱数を作れる。



ここで、宿題の点数が0と100との間にあるので、「RAND()\*100」で0と100との間にある乱数を作る。

SU	M 3	: ×	✓ fx	=RAND(	)*100	
4	Α	В	С	D	E	F
1	番号	性別	宿題1	宿題2	宿題3	宿題4 1
2	1	女	0	75	=RAND()*100	85
3	2	男	100	100		100
4	3	女	100	75		90
5	4	男	60	100		95
6	5	女	60	50		90
7	6	男	0	75		0
8	7	男	60	75		98
9	8	男	100	75		100
10	۵	₽	100	100		100

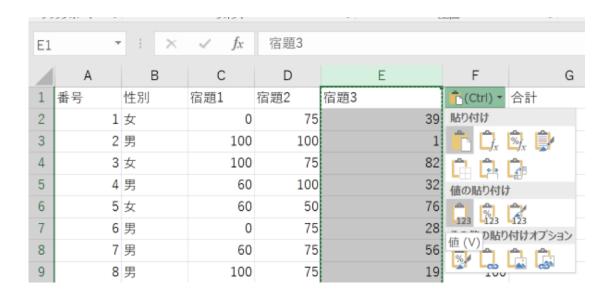
四捨五入するために、ROUND(X,Y)関数を使う。Xが数字、Yが桁数。ここで、点数が整数になるので、桁数を0にした。

			2,121		- 1	no pare
E2	-	X	$\checkmark f_X$	=ROUNI	O(RAND()*100,0)	
4	Α	В	С	D	Е	F
1	番号	性別	宿題1	宿題2	宿題3	宿題4 1
2	1	女	0	75	62	85
3	2	男	100	100		100
4	3	女	100	75		90
5	4	男	60	100		95
6	5	女	60	50		90
7	6	男	0	75		0
8	7	男	60	75		98
9	8	男	100	75		100
10	9	男	100	100		100

フィルハンドルで空白のセルに、乱数を作ってください。

excelで乱数は編集ごとに変わるので、以降の講義を順調に進むために、乱数を固定する。

E列をコピペし、クィックメニューから「値」として保存してください。



#### 2.3.6 平均・AVERAGE関数

G2を4で割って、平均を計算する。

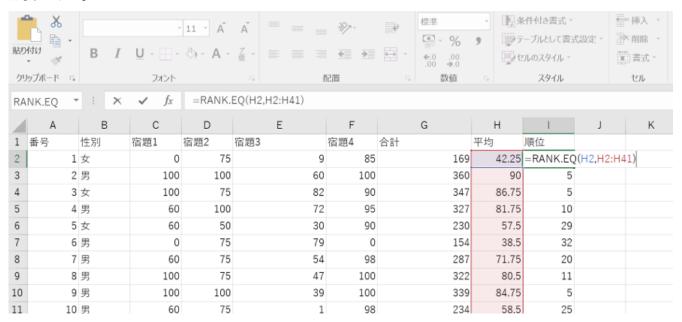


または、AVERGAE関数で平均を計算する。

			2/12/1		- ;	and party and a second	- ; #7.65	- 1
H2	-	· : ×	$\checkmark$ $f_X$	=AVERA	GE(C2:F2)			
4	Α	В	С	D	Е	F	G	Н
1	番号	性別	宿題1	宿題2	宿題3	宿題4	合計	平均
2	1	女	0	75	9	85	169	42.25
3	2	男	100	100	60	100	360	
4	3	女	100	75	82	90	347	
5	4	男	60	100	72	95	327	
6	5	女	60	50	30	90	230	
7	6	男	0	75	79	0	154	
8	7	男	60	75	54	98	287	
9	8	男	100	75	47	100	322	
10	9	男	100	100	39	100	339	

#### 2.3.7 順位

RANK.EQ関数で順位をつける。注意してほしいのは、フィルハンドルを使うときに、絶対番地にする必要がある。



## 2.3.8 条件付き平均値

J46	5	X	✓ Jx						
4	Α	В	С	D	E	F	G	Н	1
1	番号	性別	宿題1	宿題2	宿題3	宿題4	合計	平均	順位
35	34	女	100	75	97	100	372	93	1
36	35	男	60	0	10	0	70	17.5	6
37	36	女	60	80	62	98	300	75	2
38	37	男	60	100	25	100	285	71.25	2
39	38	男	60	100	71	98	329	82.25	1
40	39	男	60	75	17	0	152	38	2
41	40	男	60	75	25	90	250	62.5	1
42									
43		平均							
44		男性平均							
45		女性平均							

条件付きの平均値(例えば、男性の平均点数、女性の平均点数)を計算するために、AVERAGEIF関数を使う。

AVERAGEIF関数: AVERAGEIF関数は三つの引数が必要、範囲(条件変数)、条件(条件の値)、平均対象範囲(平均をとるデータの範囲)

平均	
男性平均	=AVERAGEIF()
女性平均	AVERAGEIF(範囲, 条件, [平均対象範囲])